

はまのごう
 第57番 浜之郷 八幡宮社頭

御詠歌：たまちはふ神のめぐみはよろづよも つきぬまさこと拾ふさどびと

現在地：懐島山龍前院 曹洞宗 茅ヶ崎市 浜之郷356



八幡宮とは鶴嶺八幡宮のことで、大師像は社頭の左手にあったという。明治の神仏分離令により龍前院に移された。龍前院はもと真言宗であったが、永正5年(1508)頃に曹洞宗寺院として再興された。

大師堂は本堂を裏側に回った北側の塀際にポツンと建っている。大師像は座像高46センチと堂に比して小ぶりで、右側に五輪塔が置かれている。境内には市指定重要文化財の五輪塔10基があることで知られる。

本四國：府頭山無量壽院榮福寺（愛媛県越智郡玉川町八幡）

この世には 弓矢を守る 八幡なり 来世は人を 救う彌陀佛

調査：2010年1月12日 浅野陽子/小林政夫/長谷川祐/原雅子/渡部かほり/渡部瞭